

浦島太郎



昔、浦島太郎という

漁師がおりました。

ある日の夕方、家に帰ろうとすると

浜辺で子供たちが

小さな亀をいじめていました。

「これ、これ、

そんなことをしてはいけませんよ。」

私が釣った魚をあげるから

その亀を海に帰してやろう。」

こうして太郎は亀を

海に逃がしてやりました。



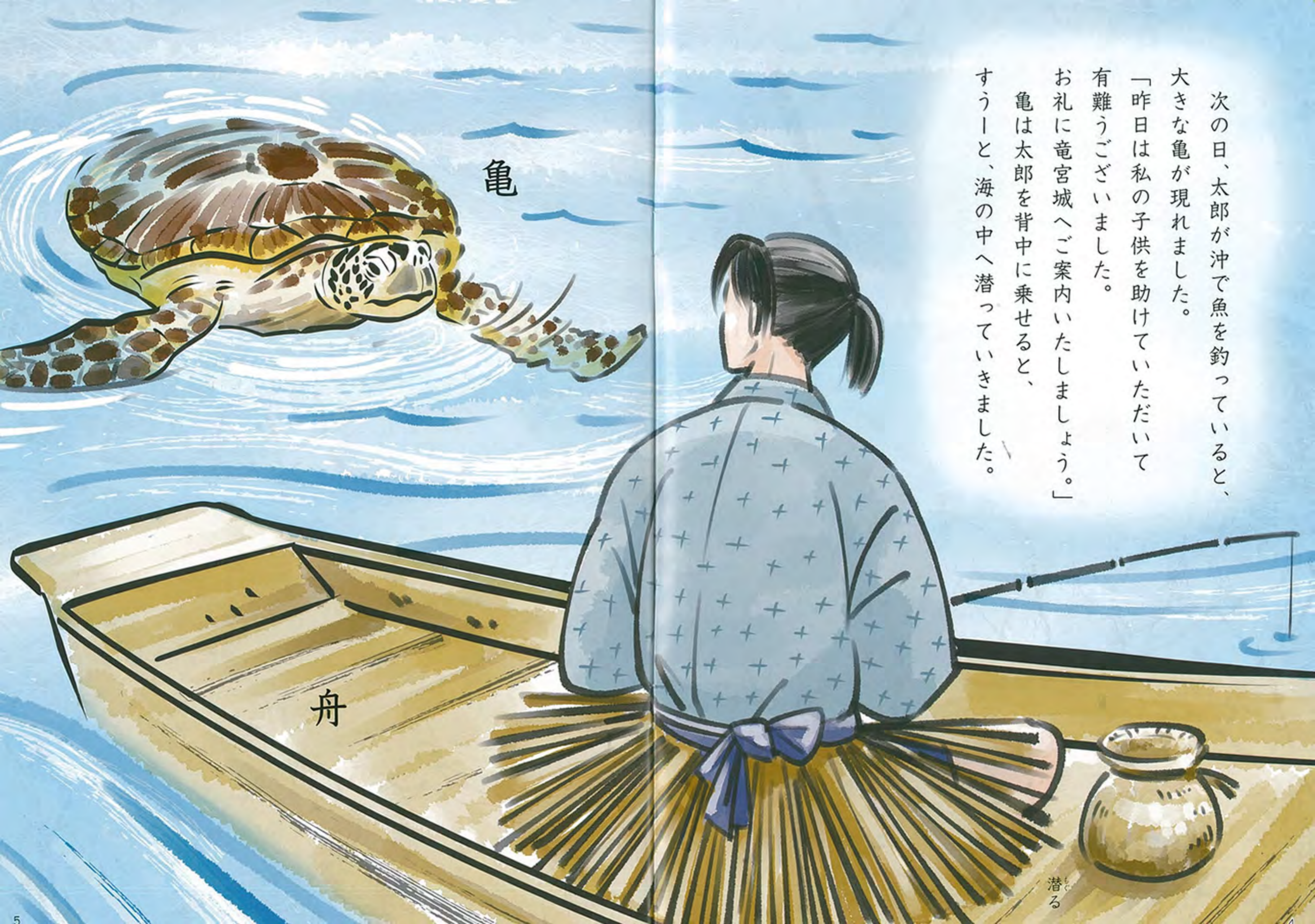
浜辺

次の日、太郎が沖で魚を釣っていると、大きな亀が現れました。

「昨日は私の子供を助けていただいたて有難うございました。」

お礼に竜宮城へご案内いたしましたしょう。」

亀は太郎を背中に乗せると、すうーと、海の中へ潜っていきました。



亀

舟

潜る